

国立市議会議長 高柳貴美代様

国立市からの小池都知事の都知事選出馬要請の取消を求める陳情

【陳情の趣旨】

7月に東京都知事選挙が予定されていますが、5月29日の朝刊で、小池百合子都知事に対し52首長が出馬要請をしたとの記事がありました。私の住む国立市も出馬要請をしており大変驚きました。急ぎ決定の経緯を確認しましたが、臨時の市議会にかけた形跡は一切ありませんでした。

最終的に永見市長の判断で要請したものと推測されます。

本対応は、地方自治体の自治に対して、以下の点から由々しき問題だと考えます。

1. 市民の代表である市議会に諮ることなく出馬要請を出すのは、地方議会の軽視及び議会制民主主義の冒涇と考えられること。
2. 本件について東京都に付度して出馬要請をしたとなれば、そもそもの東京都と地方自治体との対等な関係が損なわれている懸念があること。
3. 議会承認を得ずに出馬要請に市民の税金である自治体の経費、職員を使っているのならば、違法支出の疑いがあること。

不当に東京都と地方自治体の対等な関係を損なわせ、地方自治体の議会民主主義的な自由な判断を制限されることは、憲法の地方自治の要旨に反する上、市長の職権濫用とも考えられます。時系列に沿った事実関係及び判断経緯、要請処理にかかる事務処理及び費用について、国立市民に説明が必要あると考えます。

【陳情事項】

国立市永見市長に対して以下を求めます。

- ・小池百合子都知事に対し出馬要請を出した時系列に沿った事実関係及び判断経緯、要請処理にかかる事務処理及び費用について、議会及び市民に対し明確な説明を行うと共に、今回の判断プロセスが国立市長として適切だったかの説明を求めます。
- ・判断プロセスが適切でない場合には、現都知事に対する出馬要請を今後は行わないこと。

以 上